



篠崎中だより

<あいさつ><努力><思いやり>

平成31年4月12日
北九州市立篠崎中学校
学校通信
第1号
文責 木村 康晴

新元号「令和」が発表され、いよいよ新しい時代が幕を開けます。篠崎中学校も、平成最後の始業式、そして入学式を無事に終えることができました。篠崎中学校の生徒たちが充実した学校生活を送れるよう、今年度も伝統ある本校の学校運営に邁進いたします。子どもたちのために、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきますよう、よろしく願いいたします。

■131名の新入生が、篠崎中学校の仲間入り

4月9日（火）、快晴に恵まれ、本校第73回入学式が行われました。先日小学校を卒業した131名の新入生たちが、瞳を輝かせながら式に参加していました。校長式辞では、新入生に三つのお願いをしました。以下、校長式辞からの抜粋です。

中学校での生活は、小学校とは大きく変わります。充実した中学校生活を送れるよう、三つのお願いをします。

一つ目は、毎時間の学習に集中することです。 学校は、勉強をするところです。先生の話をよく聞き、授業を大切にし、話し合いによる学習や意見発表などにも、積極的に参加してください。

二つ目は、「あいさつ」です。 ぜひ、積極的にあいさつをするように心がけてください。気持ちのいい挨拶は、他人を変える力があり、同時に、自分を変える力もっています。みなさん、ぜひ、勇気を出して、これまで以上に明るいあいさつにチャレンジしてみてください。

三つ目は、「夢中になれるもの」を見つけることです。 人は、夢中になって取り組めるものがあると、気持ちや生活が充実し、生き生きとしてきます。生活が充実していると、自然に授業にも集中できるようになり、学習の成果も上がります。勉強や部活動、学校行事などいろいろなものに積極的に取り組み、ぜひ「夢中になってがんばることができるもの」を見つけ、自分の個性を伸ばすことに努めて欲しいと思います。

■対面式で、全校生徒集合。チーム篠崎、発進！

4月10日（水）の対面式では、新1年生131名、2年生141名、3年生159名、合計431名の全校生徒が初めて顔を合わせました。上級生による校歌紹介や、生徒会による「篠崎中の一日」の劇などで、緊張していた新入生の表情も少しずつやわらいできたようでした。

本校では、STG（篠崎特別合唱団）を昨年度末に結成しましたが、さっそく2月の新入生説明会、そして入学式で力強く美しい歌声を披露してくれました。対面式では、2、3年生全員で、本校校歌を素晴らしい歌声で紹介しましたが、新入生も早く校歌を覚えて、全校生徒で力強く歌えるようになってほしいです。17日（水）には部活動発足会が予定されています。2、3年生は、新入生のお手本となるように、ぜひ、上級生としてのリーダーシップを発揮してください。

平成31年度の先生方の紹介

転出された先生方、大変お世話になりました

※個人情報保護のため、一部情報を削除しております



※個人情報保護のため、一部情報を削除しております

